

第2回地域未来創生スクール 実施報告

日程：令和8年7月30日(木)、令和8年7月31日(金)

【1日目:7月30日(木)】

「第2回地域未来創生スクール」が行われました。

天候にも恵まれ、初めて受講生全員が揃った状態でのスクール開催となりました。

1日目は、プロセスデザイン研修が3講義行われ、しごと・まち・ひとの各テーマごとに、実務家講師が取り組んできた事例を説明し、討論者が深掘りをしていきました。

<テーマ しごと>

まず、畦地先生(株式会社四万十ドラマ代表取締役)、
関司先生(法政大学現代福祉学部教授)に
ご講義いただきました。

四万十と庄内町の事例から、既に地域にある特産物の
活かし方や商品のデザイン等についてご講義いただき、
全員が一体となって講義に参加している様子が
印象的でした。



プロセスデザイン研修 しごとの様子

<テーマ まち(商店街)>

お昼休憩後は、木藤先生(株式会社油津応援団 取締役)、
根岸先生(宮崎大学地域資源創成学部長 教授)に
ご講義いただきました。

日南市の油津商店街活性化の事例について
苦労した実体験を交えながら講師の木藤先生に
お話しいただき、討論者の根岸先生に内容を
深掘りいただきました。



プロセスデザイン研修 まち(商店街)の様子

<テーマ ひと>

1日目最後は、指出先生(株式会社ソトコト代表取締役
ソトコト編集長)、小田切先生(明治大学農学部教授)に
ご講義いただきました。

島根県の事例から、関係人口施策を進める上での行政の
あり方や、関係案内所や関係案内人について
講師の指出先生にお話しいただき、討論者の小田切先生に
要点をまとめていただきました。



プロセスデザイン研修 ひとの様子

1日目の夜には交流会を開催し、受講生同士や講師の皆さまとの交流を深めました。さまざまな意見や考えを共有するなど、活発な意見交換が行われ、大変有意義な時間となりました。



【2日目:7月31日(金)】

2日目は、プロセスデザイン研修で発表された「お題」のプレゼン発表に向けて、チームごとに話し合いを進めました。



その後、田中先生(島根県立大学地域政策学部准教授)、藤原先生(株式会社 NOTE 代表取締役)、図司先生(法政大学現代福祉学部教授)にご講義いただきました。

講義中に隣の席の受講生とクイズについて考えたり、自分の自治体が直面する課題についてアドバイスを受けたりする姿が印象的でした。



田中輝美先生の講義



藤原岳史先生の講義



図司直也先生の講義